

→ 恵比寿映像祭 2024
YEBISU INTERNATIONAL
FESTIVAL
FOR ART &
ALTERNATIVE
VISIONS 2024

月へ行く30の方法
30
WAYS
TO GO
TO THE
MOON

YEBIZO.COM
2.2 FRI → 2.18 SUN 2024

恵比寿映像祭2024 月へ行く30の方法

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2024 30 Ways to Go to the Moon

会期 | 2024年2月2日(金) ~ 2月18日(日) [15日間]月曜休館

(ただし12日(月・振休)は開館し、13日(火)休館)¹

時間 | 10:00-20:00 (18日は18:00まで)²

会場 | 東京都写真美術館、恵比寿ガーデンプレイス センター広場、地域連携各所ほか

入場 | 無料³

主催 | 東京都 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 / 日本経済新聞社
共催 | サッポロ不動産開発株式会社 / 公益財団法人日仏会館 助成 | オランダ王国
大使館 後援 | 株式会社TBSテレビ / J-WAVE 81.3FM 協賛 | サッポロビール株式会社

*1 コミッション・プロジェクト(3F展示室)のみ3月24日(日)まで *2 2月20日(火) ~ 3月24日(日)のコミッション・プロジェクトは10:00-18:00 (木・金は20:00まで) 入館は閉館の30分前まで *3 一部のプログラム(上映など)は有料

TOP MUSEUM 東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

オフサイト展示 | 恵比寿ガーデンプレイス センター広場 Off-site Exhibition | Center Square of Yebisu Garden Place



左:セオ・ヒョジョン《Redraw with Code》2021年、「Port to the New Era」展、仁川国際空港
右:高尾俊介《JaggedMemories》2023年
Left: SEO Hyojung, *Redraw with Code*, 2021, "Port to the New Era," Incheon Int'l Airport (ICN), Seoul
Right: TAKAO Shunsuke, *JaggedMemories*, 2023



「Poems in Code—ジェネラティブ・アートの現在／プログラミングで生成される映像」シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] が連携し、ジェネラティブ・アートの特別プログラムの屋外上映を行います。パブリックに広がる大型ビジョンを、プログラミング言語によって生成される多彩な映像で埋め尽くすプログラム。個人によるオンラインの表現動向と都市空間をダイレクトに結びつけ、映像メディアの都市・社会における可能性を改めて提示します。

企画:シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]
プログラムディレクション:セオ・ヒョジョン (アーティスト)、
高尾俊介 (アーティスト、ジェネラティブアート振興財団代表理事)

地域連携プログラム Partnership Program

地域連携プログラムでは、恵比寿近隣の地域で活躍するアートの担い手が総合テーマを共有して、それぞれの会場で選りすぐりの展覧会ほか多彩なイベントを開催します。加えて各施設をめぐるシールラリーも実施。シールを集めるとオリジナルトートバッグがもらえます。ぜひご参加ください。

公益財団法人日仏会館/
TMF 日仏メディア交流協会
YEBISU GARDEN CINEMA
MA2Gallery
工房親

MuCuL
NADiff a/p/a/r/t
MEM
AL
ART FRONT GALLERY

N&A Art SITE
POETIC SCAPE
景丘の家
Koma gallery

チケット情報 Ticket Information

恵比寿映像祭は、展示やシンポジウムなどは入場無料のフェスティバルですが、上映など一部の定員制のプログラムについては、有料チケットが必要です。

販売方法	対象受付期間: 2024年1月19日(金)10:00 ~ 2月17日(土)23:59 対象: 上映、スペシャル上映(東京都写真美術館1階ホール[いずれも有料]) ※各プログラムの日時は、タイムテーブルをご確認ください。 ※予約数には限りがあり、予定枚数が終了した場合は受付期間内でも販売を終了します。
当日券	上映(東京都写真美術館1階ホール): 各日午前10時より館内1Fホール受付にて先着順で販売。 ※当日券の販売枚数には限りがございます。
キャンセル	ご来館が困難な場合、前日までにキャンセルしてください。当日以降のオンラインチケットの払い戻しはできません。またシステム上、キャンセル処理の完了まで時間がかかる場合がございます。
有料プログラム料金	上映 前売 800円 当日 1,000円 スペシャル上映 前売 1,500円 当日 1,800円

入場方法	[展示など(無料)] 東京都写真美術館1F総合受付で各日午前10時より入場券を配布します。 [シンポジウムなど(無料)] 整理券の受け取りが必要です。 ◎シンポジウム/スペシャルトークセッション 定員190名。整理券は当日10時から1Fホール受付にて配布を開始いたします。 ◎日仏会館シンポジウム(日仏会館ホール/自由席/15分前開場) 定員100名。整理券は当日17時から日仏会館1Fホール受付にて配布を開始いたします。 [上映(有料)] 定員190名。事前予約いただいた方は当日、予約時に入手したQRコード(スマートフォン画面またはプリントした紙)を、東京都写真美術館1F総合受付にてご提示ください。整理番号付きチケットと引換えいたします。引換えは各日10時から行います。ご入場時はホール前受付にて整理番号付きチケットをご提示ください。当日券は各日10時からホール受付にて先着順で販売いたします。当日券の販売枚数には限りがございます。 ※開場時間: 各回15分前
------	--

その他の注意事項	混雑状況によりお待ちいただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。恵比寿映像祭期間中、東京都写真美術館では団体のお客様は受け付けておりません。すべての上映・イベントを未就学児同伴可といたします(座席が必要な場合はチケットの購入が必要になります)。
----------	---



恵比寿映像祭公式サイト



1

2



3

4



5



8



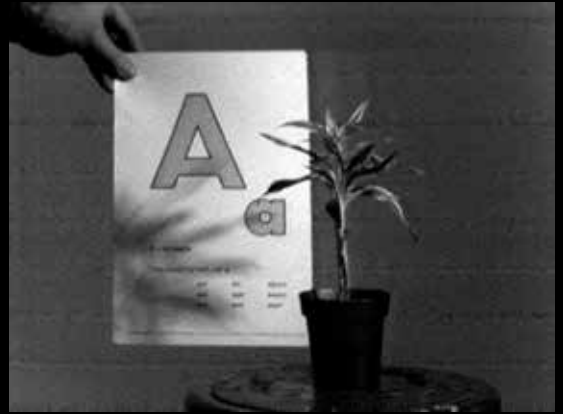
6



7



9



10



11



12

- 1 土屋信子「マツモト建築芸術祭」展示風景、2022年
TSUCHIYA Nobuko, Installation view, Matsumoto Architecture + Art Festival, 2022. Photo: Kazumi Kiuchi
- 2 荒川ナッシュユ区《Mega Please Draw Freely》2021年、テート・モダン、ロンドン
Ej ARAKAWA-NASH, *Mega Please Draw Freely*, 2021, Tate Modern, London. Photo: Rikard Österlund
- 3 荒木悠《Road Movie》2014年
Yu ARAKI, *Road Movie*, 2014 ©Yu Araki / Image courtesy of the artist and MUJIN-TO Production.
- 4 コリー・アーケンジェル《Drei Klavierstücke op. 11》2009年
Cory ARCANGEL, *Drei Klavierstücke op. 11*, 2009. Photo: Arcangel Studio ©Cory Arcangel
- 5 金仁淑《Eye to Eye》2023年【参考図版】
KIM Insook, *Eye to Eye*, 2023.[related image] Photo: ARAI Takaaki
- 6 ダラ・バーンバウム《テクノロジー/トランスフォーメーション：ワンダーウーマン》1978-79年
Dara BIRNBAUM, *Technology/Transformation: Wonder Woman*, 1978-79. Courtesy of Dara Birnbaum and Electronic Arts Intermix (EAI), New York.
- 7 リッスン・トゥ・ザ・シティ「内城川(Naeseong River)の動植物図鑑」より Listen to the City, From *An Illustrated Guide to the Flora and Fauna of Naeseong River*. ©Listen to the City
- 8 関川航平(久) 2023年、豊田市美術館
SEKIGAWA Kohei, *A Summer Long*, 2023, Toyota Municipal Museum of Art. Photo: Mayu Nakamura
- 9 袁廣鳴《日常演習》2018年
YUAN Goang-Ming, *Everyday Maneuver*, 2018
- 10 ジョン・バルデッサリ《植物にアルファベットを教える》1972年
John BALDESSARI, *Teaching a Plant the Alphabet*, 1972. Courtesy Electronic Arts Intermix (EAI), New York.
- 11 中谷英二子《卵の静力学》1973年
NAKAYA Fujiko, *Statics of an Egg*, 1973. ©Fujiko Nakaya. Collection of Tokyo Photographic Art Museum.
- 12 フェンバーガーハウス、Dome Temple installation in the Dome, 2023年
Fenberger House, Dome Temple installation in the Dome, 2023. Photo: Roger McDonald

恵比寿映像祭2024について

人々が気軽に月へ行くことも技術的に不可能ではなくなりつつある現在、最先端の科学技術や理論以上に、一見それとは結びつかないようなアーティストたちの思考や実践が、新しい発見や創造につながり、月へ向かうための大きなヒントになるかもしれません。恵比寿映像祭2024では、「月へ行く30の方法」をテーマに、写真や映像を主とした様々な表現を手がかりにしながら、アーティストだけでなく、参加する人々が集い、ともに考えていく場をつくっていきます。

恵比寿映像祭とは

恵比寿映像祭は、2009年の第1回開催以来、年に一度恵比寿の地で、展示、上映、ライブ・パフォーマンス、トーク・セッションなどを複合的に行ってきた映像とアートの国際フェスティバルです。映像という言葉に限定的に用いるのではなく、映像をめぐる様々な選択肢に目をむけ、多様化する映像表現と映像受容の在り方を問い直し、発信を続けています。

[メイン会場] 東京都写真美術館

[Main Venue] Tokyo Photographic Art Museum

3F

コミッション・プロジェクト Commission Project

恵比寿映像祭の新しい取り組みとして、2023年から始まった制作委嘱事業「コミッション・プロジェクト」。日本を拠点に活動する新進アーティストのなかからファイナリストを選出し、制作委嘱した映像作品を発表します。恵比寿映像祭2024では、第1回で特別賞を受賞した2名による展示を、総合テーマ「月へ行く30の方法」と連動させて実現します。また会期中には第2回のファイナリスト4名を選出する審査会を開催し、その結果を発表します。

第1回特別賞受賞アーティスト 荒木悠 Yu ARAKI
金仁淑(キム・インスク) KIM Insook

2F

展示 Exhibition

キャシー・アッカー Kathy ACKER
荒川ナッシュ Ei ARAKAWA-NASH
コリー・アーケンジェル Cory ARCANGEL
有馬かおる ARIMA Kaoru
ジョン・バルデッサリ John BALDESSARI
ダラ・バーンバウム Dara BIRNBAUM
マルセル・ブロータス Marcel BROODTHAERS
周慶輝(ゾウ・チンフオエ) CHOU Ching-Hui
ジェイ・チュン&キュー・タケキ・マエダ Jay CHUNG & Q Takeki MAEDA
デイヴィッド・ハモンズ David HAMMONS
長谷川友香 HASEGAWA Yuka
トレイシー・モファット Tracey MOFFATT
山/完全版 Mountain Full Edition
中谷美二子 NAKAYA Fujiko
白雙全(バク・シュウン・チュエン) PAK Sheung Chuen
ジョアンナ・ピオトrowska Joanna PIOTROWSKA
良知暁 RACHI Akira
関川航平 SEKIGAWA Kohei
杉原玲那 SUGIHARA Reina
高橋凜 TAKAHASHI Rin
王伊芙蓉韜程(エヴェリン・タオチェン・ワン) Evelyn Taocheng WANG
など

1F

上映 Screening*

- ・デイヴィッド・ハモンズの芸術と時代《The Melt Goes On Forever》
- ・Bernadette Corporation 特集
- ・崙利子新作ドキュメンタリー《ゆっくりあるく》
- ・台湾短編映像芸術の今(GP: 袁廣鳴 [ユエン・グァンミン]、岩切滯)
- ・American Boyfriend: For a Stranger (GP: ミヤギフトシ)
- ・月へ向かうヒントが得られる? 11 のアニメーション —DigiCon6 ASIA (GP: 山口泰広)
- ・クロベニグンジョウシロレモンー 8 ミリ短編映画特集: 崙利子/宮田靖子/小口容子/小田香など

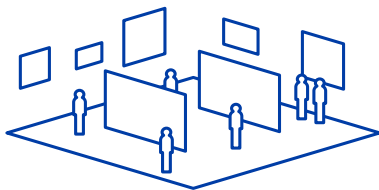
*有料
GP = ゲスト・プログラム

B1F

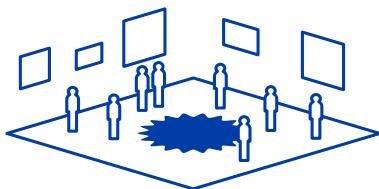
展示 Exhibition

青木陵子+伊藤存 AOKI Ryoko + ITO Zon
フェンバーガーハウス/ロジャー・マクドナルド
Fenberger House/Roger MCDONALD
リッスン・トゥ・ザ・シティ Listen to the City
土屋信子 TSUCHIYA Nobuko

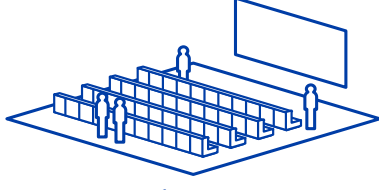
3F



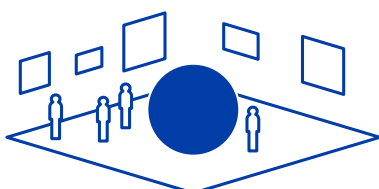
2F



1F



B1F



ライブ・イベント Live Events

東京都写真美術館2F展示室やロビーを会場に、従来の映像の枠を超えたパフォーマンスを行います。いつもとは違う、美術館での新しい体験をお楽しみください。

シンポジウム/スペシャルトークセッション Symposium/Special Talk Session

総合テーマ「月へ行く30の方法」や映像アーカイブを掘り下げるシンポジウムやトークセッションを、多彩な登壇者を迎えて開催します。

教育普及プログラム Educational Program

様々な方々が快適にフェスティバルを楽しみ、お気に入りの作品を見つけたり、フェスティバルについて考えたり、制作を通して仕組みを理解したり、恵比寿映像祭をそれぞれのペースで体験、鑑賞いただけるよう、教育普及プログラムを多数用意しています。事前申込制のものだけでなく、当日展覧会鑑賞途中にふらっと立ち寄れるものなど、皆様のご都合に合わせてご利用、ご参加ください。